科目名：在宅看護論概論・保健	配当年次１年	開講時期　　１年後期
単位・時間：　１単位（　１５時間）	授業の方法：講　義	
担当者：　清野　恵理子	実務経験のある教員による授業　□	

授業概要 目的・到達目標	高齢社会の到来、社会情勢の変化、人々の健康に対する考え方や健康生活への認識の変化により、在宅看護のニーズが増大した。様々な在宅看護に対応するため、在宅看護の概要を理解し、在宅看護の目的と機能を学ぶ。また、在宅看護のニーズに対応するために保健・医療・福祉が連携し在宅療養者を支援していることを理解し、ニーズを充足させるために適切な社会資源と結びつけ調整できる能力を習得することをねらいとする。
授業の計画	１．在宅看護の目的と特徴：在宅看護の目指すもの ２．　〃　　：在宅看護における看護師の役割と機能 ３．在宅看護の対象者：対象者の特徴 ４．在宅看護の制度　：在宅看護のしくみ ５．在宅看護の展開：情報収集とアセスメント ６．　〃　　：他職種との連携 ７．　〃　　：対象者の権利保障 ８．試験・まとめ
成績評価の方法・基準	筆記試験１００％
テキスト	【教科書】 ナーシング・グラフィカ在宅療養を支えるケア　メディカ出版 【参考文献】 公衆衛生が見える　メディクメディア
履修上の注意事項	